

第20回

日本の森と自然を守る全国集会

愛知瀬戸集会

テーマ **人工林、里山林、都市の緑**
～森と緑づくりのための行政、市民、研究者の協働～

会場 サンパレア瀬戸
瀬戸市川平町78番地 TEL(0561)48-2611

参加費 1,000円 (参加日数に関わらず同額)

お問合せ 東京大学愛知演習林 蔵治光一郎
TEL (0561)82-2371
Email kuraji@uf.a.u-tokyo.ac.jp



プログラム ※都合により変更される可能性があります

12月8日(土) 13:00～17:30

◆ 基調講演 13:10～15:30

- 原田裕保 (豊田市産業部森林課長)
「豊田市水道水源保全基金と豊田市の森づくり」
- 梶返恭彦 ((財)福岡アジア都市研究所研究主査)
「水源林の整備と水源地域との交流、連携について
—福岡市水道水源かん養事業基金の取り組み—」
- 内山佳美 (神奈川県自然環境保全センター研究部主任研究員)
「かながわ水環境保全・再生施策の水環境モニタリングについて」
- 佐藤和歌子 (NPO法人森林(もり)をつくらう理事長)
「環境税と山・都市の人の繋がり」

◆ 愛知県の取り組み報告 15:40～16:00

絹川純一郎 (愛知県農林水産部森林保全課)
「期待されるあいちの森と緑」

◆ パネルディスカッション 16:00～17:30

コーディネータ: 飯尾 歩 (中日新聞社論説委員)
パネリスト: 丹羽健司 (矢作川水系森林ボランティア協議会)
蔵治光一郎 (東京大学愛知演習林)
上杉 毅 (紺屋田の森を歩く会)
佐藤仁志 (環伊勢湾木曾三川河口部住民)

◆ 交流会 18:00～20:00 (参加費3,000円)

12月9日(日) 9:00～15:00

◆ 分科会 9:00～12:00

● 第1分科会 「人工林問題の核心」

コーディネータ: 丹羽健司

発表者: 原田裕保 (豊田市産業部森林課長)・浜田久美子 (作家)・水野雅夫 (ウッズマンワークショップ代表)他

● 第2分科会 「森林環境税制を考える」

コーディネータ: 蔵治光一郎

発表者: 服部重昭 (名古屋大学・元愛知県森と緑づくりのための税制検討会議座長)・藤田 香 (桃山学院大学経済学部)他

● 第3分科会 「鉱業法で蚕食される都市の緑」

コーディネータ: 上杉 毅

発表者: 伊藤幸一 (亀山の自然環境を愛する会)
・吉川三津子 (愛西市議会議員)他

● 第4分科会 「流域循環・現場・原体験・(博物)館」

コーディネータ: 佐藤仁志

発表者: 大沼淳一 (NPO法人みたけ・500万人の木曾川水トラスト)・深和昌司 (美濃和紙あかりアート展実行委員会)他

◆ 総括集会 13:00～15:00

12月10日(月) 8:30～17:00

◆ 現地見学会

東大愛知演習林・ホフマン工事・海上の森など

主催 日本の森と自然を守る全国連絡会

共催 東京大学愛知演習林・日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト「青の革命と水のガバナンス」研究グループ

後援(申請中を含む) 林野庁中部森林管理局、愛知県、瀬戸市、中日新聞社、愛知県森林組合連合会、

矢作川水系森林ボランティア協議会(矢森協)、伊勢・三河湾流域ネットワーク

【 会場： サンパレア瀬戸（愛知県労働者研修センター） 】

瀬戸市川平町 78 番地 TEL (0561) 48-2611 <http://www.ailabor.or.jp/sunparea/>



- サンパレアへのアクセスは、自家用車のご利用が便利です。
- 公共交通機関ご利用の場合
JR 中央線 定光寺駅が最寄り駅ですが、無人駅でタクシーはなく、徒歩ですと 40～60 分かかります。
- タクシーご利用の方は、1つ手前の高蔵寺駅で下車ください。

【 参加方法 】

- 12月8日(土)、12月9日(日)については、事前申込なしの当日参加が可能です。
当日、直接、会場の受付にお越しください。
参加費は、日数にかかわらず、1,000 円です。
- 12月8日(土)の交流会にも、事前申込なしの当日参加が可能です。
参加費は 3,000 円です。
- 12月10日(月)の現地見学会は、空きがある場合のみ、参加可能です。参加費は 2,500 円です。
詳しくは電話でお問い合わせください(0561-82-2371 担当:田中延亮)。